

全日本リレーに関するアンケート集計結果

2022年9月
公益社団法人日本オリエンテering協会

全日本リレーに関するアンケートにご協力頂きました皆様、ありがとうございました。おかげさまで想定を大幅に上回る 161 件のご回答を頂きました。集計結果をまとめましたので、公表させて頂きます。皆様のご回答を参考に、全日本リレーがより良い大会となるように尽力していきたいと考えております。

本アンケートの対象は全日本リレーに限定されていたにもかかわらず、皆様から様々なご意見を頂きました。この集計結果は、JOA のみならず皆様におかれましても、「様々なオリエンティアの価値観を知る」ことにより、ご自身の競技・大会運営・組織運営に役立つと思いますので、ぜひご一読頂ければ幸いです。

【設問1】あなたはどのクラスに参加していますか？

回答	件数	比率
MV (男子：50 歳以上)	41	25.5%
ME (男子：年齢制限なし)	39	24.2%
MS (男子：35 歳以上)	18	11.2%
MJ (男子：21 歳以下)	12	7.5%
XV (男子：65 歳以上、女子：50 歳以上)	12	7.5%
参加したことがない	9	5.6%
WE (女子：年齢制限なし)	8	5.0%
一般クラス	8	5.0%
WS (女子：30 歳以上)	5	3.1%
WV (女子：45 歳以上)	4	2.5%
WJ (女子：21 歳以下)	3	1.9%
XJ (15 歳以下)	2	1.2%
合計	161	100.0%

【設問2】どのようなコースが望ましいと思いますか？

回答	件数	比率
多くのチームが競い合えるような参加者のレベルに合ったコース	97	60.2%
日本一を決める大会にふさわしいハイレベルなコース	50	31.1%
その他	14	8.7%
合計	161	100.0%

<その他の詳細>

- ・Mは今の上でも問題ないと思うが、Wの高齢者クラスはある程度レベルを考えないとチーム数が伸びないと思う。
- ・事故や危険性がない安全なコース
- ・これは二者択一のシンプルな話ではないと思います

- ・ ME,WE 以外のコースはある程度参加者のレベルにあわせるべきかと
- ・ たまにはパークで開催もいいのではないか。
- ・ ME、WE は1つめ、他のクラスは2つ目
- ・ リレー競技に相応しいコース
- ・ 大会のコンセプト次第
- ・ どのようなコースでも、強いチームは勝ちますし、弱いチームは負けます。競技の公平性が保たれているなら、どのようなコースでも良いです。
- ・ 特に E は競技レベルの高いコース、スピーディーで競いあえるコースが望まれるが、ビジュアルや会場の都合などである程度寛容が良いと思う。競技が成立することが第一。
- ・ 難しくないコース
- ・ E クラスのみハイレベル、その他は参加者レベルに合ったコース。
- ・ 選択肢の意味が理解できません。全日本大会である以上、いろいろな制約がある中で、クラスごとに設定したウイニングタイムとなる良質なコースを提供することが望ましい。しかし、それは参加者のレベルを想定せずにすべてのクラスで難易度を高くすることを意味するわけではない。
- ・ 対象年齢、性別、クラスに合わせる。

【設問 3】全日本リレーの収支は赤字が続いていますが、参加費についてどのように考えていますか？

回答	件数	比率
全日本リレーが存続するためには、ある程度の値上げはやむを得ない	114	70.8%
参加者の減少が見込まれるため、値上げすべきではない	34	21.1%
その他	13	8.1%
合計	161	100.0%

<その他の詳細>

- ・ 赤字は絶対悪ではない ・ 大きな目的のための投資であるならば、赤字の是非を論じることは無駄
- ・ 全日本リレーの収支報告書を見たことがないので、何にお金がかかっているのか確認しないと判断できない。
- ・ 東京都の場合、都協会が参加費を負担するので、参加者としては関係ありません。また一般論として、大会の遠征費は、参加費よりも、開催地までの交通費や宿泊費の方がよほど多いので、参加費の多少の値上がりは参加有無にはほとんど関係ないと思います。
- ・ 全日本リレーは常に単独開催ですが、参加者を増やすために全日本プリントと合わせるなど、策があっても良いのでは？
- ・ 見栄えにこだわりすぎと感じます。競技成立のために最低限必要な物事だけに資金を投入し、余ったお金でセレモニー等は行えば良いと思います。
- ・ 経費を掛けない（新規地図は不要、コースを工夫する）
- ・ 併設クラス及び都道府県から補助が出ているチームの参加費は値上げしても良い。
- ・ 個人参加の併設をしたらどうでしょうか。
- ・ 参加費の値上げが根本的な収支改善につながるとは思えない
- ・ 学生の参加を促すため学生料金を導入すべきである
- ・ 収支情報を確認しないと何とも言えない
- ・ 基本的に、収支が厳しいのであれば値上げする可能性もありだと考える。一方で、それに

よる参加者の減少が懸念されるのであれば、県協会に対して 1 チーム〇〇円の支払いを依頼するのも一つの手だと考えます。

- ・コストダウンに取り組んでいることと思いますが、より一層のコストダウンを望みます。

【設問 4】 参加費を値上げする場合、いくらまでなら許容できますか？

XJ クラス以外（現在 5,500 円）の場合についてご回答ください。

回答	件数	比率
6,000 円	49	30.4%
6,500 円	25	15.5%
いくらでも良い	23	14.3%
7,000 円	22	13.7%
値上げは許容できない	18	11.2%
7,500 円	7	4.3%
8,000 円	7	4.3%
その他	10	6.2%
合計	161	100.0%

<その他の詳細>

- ・経費削減を図った上で赤字にならない参加費に（昔は黒字だった）
- ・値上げに理由があれば仕方ないですが、全日本ロングよりも高いとなると、参加者心理としては残念な感じになります。
- ・収支情報を確認しないと何とも言えない・
- ・所属県協会が負担してくれているのであまり気にしていない
- ・学生は少し割引して欲しい。
- ・経費を節約して値上げはしない。むしろ下げる努力が必要。
- ・多くのマラソン大会のように、運営費の一部が地方公共団体の予算でまかなわれていない以上、参加費でまかなうのはやむを得ないが、かかる費用を明示した上で、参加費を決めるべきだと思う。
- ・赤字がなくなるように。ただ経費節減の努力も！
- ・全日本リレーなので参加費は都道府県協会が負担すべきものでは。個人負担であれば 7,000 円ぐらいか。
- ・私は学生で、いつも社会人が参加費はカバーしてくれるので感覚がわかりません。

【設問 5】 クラスによる参加費の区分について、どのようにするのが良いと思いますか？

回答	件数	比率
学生の参加者を増やすために MJ・WJ クラスも割引し、他のクラスは少し値上げする	110	68.3%
現行通り XJ クラスのみ割引する	39	24.2%
その他	12	7.5%
合計	161	100.0%

<その他の詳細>

- ・何でもいいです。
- ・全クラス下げるべき。

- ・ MJ,WJ は社会人が参加費をカバーしている（どのくらいのチームがそうかは知りませんが）ので、傾斜はつけないでいいと思います。
- ・ 参加費の区分は必要ない。
- ・ 県協会がエントリーフィーを負担しているので関係ない
- ・ 安ければ出るというものでもないので現状程度で良い
- ・ 全日本に限らず、家族割を導入してください。他の類似競技より家族での参加が多いと感じます。家族 4 人で参加すると、参加費が 4 倍かかることを考慮して価格設定してほしいです。
- ・ 参加費の負担能力に応じて割引をするのであれば、クラス別ではなく、年齢や在学状況によって割引する方が公平であるように思う。
- ・ もっと先の議論
- ・ 一律値上げで同額でいいのではないか。
- ・ 現実、参加費の補助など、規模の大きな都道府県協会は行っているところもあるので、参加費増加は協会による参加チーム数の差を広げることになりそうです。
- ・ 代表チームのエントリーフィーは協会が負担しているので、学生参加者数には影響しません。

【設問 6】 開会式について、どのようにするのが良いと思いますか？

回答	件数	比率
簡素化して当日の朝に会場で開催する	73	45.3%
前日に対面・オンラインの両方で開催する	32	19.9%
開催しない	24	14.9%
前日にオンラインで開催する	17	10.6%
前日に対面で開催する	6	3.7%
その他	9	5.6%
合計	161	100.0%

<その他の詳細>

- ・ 経費削減を優先した上で CP の良い選択をする
- ・ 何でもいいです。
- ・ コロナが落ち着くまでは前日にオンライン、落ち着いたら対面が良い
- ・ 会場へのアクセスや感染リスクを考えるとハイブリッド方式がベターだが、その場合も各都道府県から最低 1 名は会場の出席を求めるのがよいと思う。
- ・ JOA の今後の方向性次第。
- ・ できるだけコストがかからないように開催
- ・ 開会式でも閉会式でもよいが、地元からの挨拶はあったほうが良い
- ・ 前日にオンライン開催か、または開催しない
- ・ 出席経験がありません。

【設問 7】 テクニカルミーティングについて、どのようにするのが良いと思いますか？

回答	件数	比率
前日にオンラインで開催する	67	41.6%
前日に対面・オンラインの両方で開催する	56	34.8%
開催しない	27	16.8%
前日に対面で開催する	3	1.9%
その他	8	5.0%
合計	161	100.0%

<その他の詳細>

- ・コストがかからないように開催
- ・テクニカルミーティングをすることが競技性を高くするという勘違いを改めることが先決
- ・何でもいいです。
- ・形式に関わらず、必要な情報伝達が行える方法で良い
- ・開会式を前日に開催するのであれば、それに合わせた方式で開催するのがよい。開会式が当日開催ないし開催しないのであれば、前日にオンラインで開催するがよい。
- ・web 上で資料を公開する
- ・資料掲載及びメール等による意見受付で十分と認識
- ・前日にオンライン開催か、または開催しない

【設問 8】 その他に全日本リレーに関するご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・現在の全日本リレーはオリエンティアだけのものになっている。その状態ではどんなカンフル剤をもってしても先細りになることは自明。全日本リレーはオリエンターリングの国体の種目化することを目的に始まっている。せつかくのこの機会はこの当初の目的を思い出すとき。今の国体の実施競技が次の基準で決定されることを念頭にした検討が必要。

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokutai/doc/kitei54_20210610.pdf

それは JOA の方針の問題。その議論、説明がなく上記の質問は無意味。

- ・全日本リレーは多くの県協会では重要なイベントと位置付けており、特に会員数が多い県協会では参加費を協会持ちとしたり、若年層補助を行ったりしていますので値上げしてもそこまで大きな影響はありません。一方で、会員数の少ない県協会では各個人の負担が大きくなり、値上げによる影響が大きいのと思われます。全日本リレーは参加者数、裾野を広げていくべきで、会員数の少ない県協会が参加しにくくなると良くないと思います。方法はすぐには思い付かないのですが、会員数の少ない県協会でも参加しやすくなるような工夫が必要だと思います。
- ・値上げ続きの中での大会運営は、ますます厳しいと察します。参加者視点からみれば、参加料が安価であるに越したことはありません。それがオリエンティアの人口を維持する一つの理由かもしれません。しかし、運営を一定レベルに保つのも、経費なしにはできないのも解ります。この両者取りをするのか、片方だけに重点を置くのかは、難しい選択だと思います。将来的な発展を考えつつ、また大会もいいものにできるような考えを固めて欲しいと思います。また、地域クラブや学生クラブなどとも意見交換会などして欲しいと思います。
- ・MS と WS、MV と WV で性別によって年齢制限が違うのはジェンダー平等の観点から好ましくないように思います。参加チームが 6 に満たないクラスは、1 位の得点が参加チーム

数ですが、これだと参加が少ないクラスではどうせ勝てないなら1位の県の得点を上げないために出場しないという戦略がありえるので良くないと思います。参加チーム数に関係なく1位6点の方がそこを狙ってチームを作ろうと選手を集めることになるので、オリエンテーリング界としても競技者増に繋がって良いと思います。

- ・ME/WE クラスの下に全年齢対象のMA/WA クラスを作成してもよいと思います。総合得点ではME/WE クラスより点が入らないような仕組みにすれば問題がないと思います。また、総合得点を決めるにあたり、現状シニア層でチームを組めればそれなりに点が狙えるMV/WV クラスの傾斜が高すぎる気もするのでその配点は落とした方がよいように思われます。
- ・前日の開会式やテクニカルミーティングは、主催者の負担になるので不要と考えます。ほかの全日本種目は当日の朝の掲示で済ませてますし、リレーでもCC7は当日朝のみです。将来的には、ほかの全日本種目と同時開催となり、マルチデイイベントになった時は検討しても良いかもしれませんが、現状の段毒開催では対費用効果が乏しいと考えます。
- ・全日本リレーの参加費を負担している県協会も多くあると思います。過度の値上げは地方を圧迫する危険もありますので、適度な参加費設定をお願いしたいと思います。また、参加者が少ない県は無理をしてチーム編成してます。ME.WE以外のクラスは各個人のレベル差が大きいので、レベルを落とす必要もあると思います。
- ・地方の協会にとっては、金銭的・労力的負担となる側面もあるかもしれないが、県出身学生への参加呼びかけによる新たなつながりの発掘や、県内のクラブ及び競技者間の連携促進など、全日本リレーをうまく利用して活性化につなげることはできるはず。成功した都道府県の事例を集めてみてはどうか。
- ・国体競技を意識した都道府県対抗も実態は競技人口の多い地区が総合優勝に近いのが当然であり、1チーム出すことがやっとの我々は観光抱き合わせ出場が実情。CC7が興業として成功している中、赤字開催を続ける意義が見えない。私は全日本リレーが廃止となっても特に感ずるものはない。
- ・全日本リレーは国体開催地での開催となっているため、地図を新規作成ないしは抜本リメイクすることが多い。一般に現状の参加費相場では1回の大会で採算をとるのはきびしい部分が多いだろう。継続的にトレインを利用していく仕組みを合わせて検討する必要があるのではないだろうか？
- ・特に子供のクラスで、他の競技では見られないほどの競技時間となっている。岐阜の大会ではスタート位置からすでにラインを辿る事が出来ず、難易度も問題がある。Wの一番小さな子のクラスは競技時間なんて長くてもウイニング20分でいいのでは？配慮をお願いします。
- ・持ち回りの優勝旗とトロフィーは、大会当日以外に目にすることはないし、飾る場所もないことから、これを廃し、たとえば各都道府県のホームページに全日本リレー大会優勝のマークを標記することを認めるなど、別の形で栄誉を称えてはいかがでしょうか。
- ・クラブカップが盛況なのに全日本リレーに人が集まらないのは、その枠組みに無理があるから。いっそのこと、3~4人のクラブ対抗リレーにしてしまった方が良いのではないのでしょうか？県協会単位という考え方は現状にあってないと思います。
- ・収入に見合った、経費で運営すべきであり、企画時に主管者と入念な調整を行うか、予算額を示し、それに対応できる主管者に委託する。これ以上の参加料には応じきれない都道府県協会やオリエンティアが多発すると予想します。

- ・リレーが好きなので、出たいのですが競技者登録費が高くて、最近参加できてません。個人戦は参加しないのでこれだけのために競技者登録する気になれません。参加費上げてくれていいので競技者登録費を安くして欲しい。
- ・JOAの中に、全日本リレー開催に責任を持つ委員会を設置し、将来に亘ってどうあるべきかを議論、推進していくのが良いと思います。もちろん既存の委員会に全日本リレーまで責任を持たせることでも ok です。
- ・オリエンテーリングのマーケットは拡大していて関心が高まっているので、JOA がどうしたいかのような気がします。より大きなイベントとしていくのであれば、それなりに力を入れれば可能性があると思います。
- ・お疲れ様です。結果をもとに、ぜひ一度全日本委員会ともディスカッションできればと考えています。連携しながら進めていきましょう。よろしく願いいたします。
- ・都道府県に対して帰属意識があまり無いので、都道府県対抗のリレーにあまり意義を感じていない。頼まれたら参加する程度。そもそも存続させる必要があるのかという議論が必要だと思う。
- ・毎年そこそこ頑張ってるが、30~50歳代の女性チームを編成するのは毎回大変である。全日本ロング・ミドルで宣伝等改革が行われているのに習っていくことはできないものか。
- ・○MV,WV,XV クラスは、全員がゴールできるようなコース設定を望む。○簡素化できるところは簡素化し、極力参加費を値上げしないことを望む。
- ・努力をされているものとは思いますが、企業と行政からの補助を増やして貰うことは出来ないのでしょうか、また、(各方面)財団からの補助など。
- ・競技人口の少ない県、JOA に加盟していない県のチームが組めるようなサポートしてほしい。主催者側でチーム作りのあっせんをしてもらえないか。
- ・県をまたぐ合同チームは参加者増加に寄与していない気がします。各県でチームを組めるよう人を集める努力を促した方がいいのではないのでしょうか。
- ・全国規模の貴重な大会として参加させて頂き、関東の皆さんと交流し、競い合えて非常に楽しかったです！運営の皆さんありがとうございました。
- ・各都道府県協会によって学生への金銭的補助に大きな差があり、補助が全く無い協会に所属している身としては、高い参加費はかなりの障壁です。
- ・スペックは今のままで、MEWE 以外はもっとカジュアルに参加できる方向に持って行ってもいいのでは...今のままでは色々勿体ないと思います
- ・シニア以上の年齢別クラスは参加における年齢条件が男女で異なりますが、昨今の情勢を踏まえて統一することを検討してはいかがでしょうか。
- ・無理に毎年開催する必要はなく、隔年開催などで運営のコストを下げた大会のクオリティを維持することも視野に入れる必要があると思います。
- ・シニア層のボリュームが増える中、MV と、XV だけでは、吸収しきれないと思います。XV を分割するなど、もうすこし検討いただきたい
- ・セレモニー等は可能な限り簡素化してコストを下げ、できる限り本質の部分(競技に関わる部分)はレベルを維持してほしい。
- ・チームが組めないときに各都道府県寄せ集めで出走できるシステムがあると、参加者取りまとめの苦勞が減って助かります。

- ・もちろん毎年開催のために努力してくださっているとは思いますが、鹿児島みたいな競技不成立は無いようにお願いします。
- ・マススタートの1走が横一列が密になるのは避けて欲しい。ノーマスクで話しかける人が居るので近年は不参加としている
- ・人数が沢山いる都会チームが有利なので、各クラス、各都道府県上位1つのチームのみに点数を与えるとかにしてほしい
- ・継続してほしいので、このようなアンケート等で皆さんの意見を募り、より良い方向に進んで欲しいです。
- ・運営は、大変ですからね。運営者だけではなく、参加者も含めて大会を考えるのはいいことだと思います。
- ・知識不足で大変恐縮ですが、国体開催地と全日本リレー開催地を合わせている背景を知りたいです。
- ・毎年開催都道府県が変わり、珍しい場所のトレインに入る機会があることを楽しみにしています。
- ・参加者一人あたりの単価を上げるために、鉄人クラスのようなものを設けるのもありかと感じた
- ・エントリーの少ないクラスは得点も減らず。1チームだけなら1点、2チームなら1位2点。
- ・非常に価値のあるイベントだと考えるので、とにかく継続していくことが大切だと思います。
- ・競技者登録者のみが参加可能な現行の制度が見直されない限り、今後も参加する事は無い。
- ・運営者は大変かと察しますが、全国様々なトレインで開催することを期待しております。
- ・手間がかかったとしても個人クラスを設けて、メンバー募集をやすくしてほしいです。
- ・開会式・テクミに関しては財源が厳しいのであればオンラインのみでも良いと思います。
- ・アンケートするのであれば、合わせて積極的な情報開示、PRをお願いします。
- ・トレインは数か所を回すことにして経費のかさむ場所での開催は行わない
- ・もっとも継続して欲しい大会です。継続を第一優先で検討をお願いします。
- ・運営コストや話題性を考えたらスプリントリレーでも良いのではないかと
- ・リレーとしての競技性レベルを確保した大会を常に目指してほしい。
- ・Eクラスの点数配分をもう少し引き下げていただきたいです。
- ・費用があまりかからない場所に絞ってはいかがでしょうか。
- ・継続できるように尽力いただきありがとうございます。
- ・毎年とても楽しみにしています。存続してほしいです！
- ・隔年開催、あるいは4年に1回で良い。
- ・ふるさと登録方法を簡素化してほしい
- ・いつも運営ありがとうございます。
- ・飲食ブースや託児スペースが欲しい
- ・運営ありがとうございます！
- ・Vは1:7500縮尺がいい
- ・特になし